

日本共産党

ひめだ高宏ニメ

NO.57
09.8.5

いよいよいよいよ8月。総選挙の月に

8月になってようやく近畿の梅雨もあけました。いよいよ真夏の総選挙が始まります。暑さに倒れることなく元気にさわやかに選挙に取り組み、31日には大抜いたいと思っ、ています。どうぞご協力よろしくお願ひします。きょう手平でハンドマイク宣言をしたら、ドリンク利を持ってきてくれた方が「自分の選挙も頑張っ、て当選してもらわな、どもならん」と激励されました。あわせてがんばります。

総選挙の投票のしかた

【制度解説】

1枚めは小選挙区 (候補者名で投票)
2枚めは比例代表 (政党名で投票)

アリーの人々

<600>

こんにちは
ペンション
「いてないかあま」
「ア...」
「お客さんだよ」
「ア...」
「ア...」

不可思議な生活保護申請取り下げ遭

市外のホテルで仲居さんとして働いていた方が病気のため仕事ができなくなり通院のために和歌山市に転入し、6月22日に生活保護を申請しました。年金が少しありますが、6月の年金は勤め先のホテルへの支払いでなくな、ていました。申請を受けた市は必要事項を調査し、遅くても1ヵ月のうちに結論を出さなければなりません。7月末にこの方を訪ねると保護されていないとのこと。担当課に理由を聞くと「7月2日に自主的な申請の取り下げがあった」と言います。

こんにちは
県会議員の
ふじい健太郎です。
(その245)

申請した方は「8月に入る年金は額が増えるので保障

へ扉を開けることとなります。ご支援お願ひします。と、呼びかけに回っている中、先月の25日に、サラ金・クレジットなどの多重債務による生活破壊からの再建をめざす取り組みについての全国交流会が和歌山市内で開かれ、参加してきました。

貸金業者への規制強化となる法改正が行われ、したが、行政がどのように受け止め、行動するか、が問われていることがよく理解できた集会でした。



ふじい健太郎 県会議員

8月18日公示、30日投票で衆議院選挙が行われます。これまでの構造改革政治に審判を下し、新しい政治のありかたをめぐす選挙ともなっています。日本共産党は、財界・大企業に国民の雇用を守る責任を果たすべきとの申し入れや米田オバマ大統領の核兵器廃絶に向けての呼びかけに、国内外的政治活動で大きな役割を果たしてききました。日本共産党が躍進すれば、新しい政治

生活に困った人助ける姿勢ナシ

8月の年金を受け取るまで生活できないので保護の申請をしたのに…。調査の中で活用できる資産や扶養してくれる家族が出てきたというなら取り下げもあるでしょう。しかし申請時と状況が何も変わっていない：生活は友達か面倒をみますので、むしろ悪くなっています：のに、また市が結論を出すべき日の最終限

度まで結論を出さないで、まだ受け取れない8月の年金受給を理由にして申請の取り下げをさせる：こんなことは初めてのことで、絶対に許せません。
市の保健行政がここまでひどくなったのかと思うと憤りがおさまりません。生活に困った人に手助けできる政治に変えたいとの思いが一層強くなっています。

紀三井寺田地バス問題を考える会開催

自治会館で

7月25日(土)夜、日本共産党名古屋後援会のよびかけで、紀三井寺田地自治会館で「バス問題を考える会」が開かれました。紀三井寺田地を走るバス路線が10月からなくなる(和歌山バスが3月に廃止の届け出を国にしたため)ことか、その後援会は、市長に対し「公共交通確保の署名」を取り組んでいます。この取り

こんにちは日本共産党



時代劇「水戸黄門」の40部が7月末の放送から始まりました。年数も40年目になるそうです。役人と商人が共同で悪事を働くものの、最後に

は裁きを受けることになるというお馴染みのお話。根強い人気です。悪事に政治家が加われば、現代にも通じるものがありそうです。そしていま、国民を苦しめてきた自公政治に、引導を渡す政治戦が、間近に迫ってきました。
「水戸黄門」のお決まりのシーンは、印籠をかざし



くにしげ 秀明 (衆院1区・比例)

て「この紋所が目に入らぬか」というところ。印籠には薬が入っています。現代では、国民の苦しみを取り除く良薬は、日本共産党といたい。必勝へ、全力を尽くします。

日本共産党演説会のおしらせ

8月11日(火) 夜7時~ダイワロイネットホテル(公園前)

市田忠義党書記局長とくにしげさんがお話しします。

《送迎バスのご案内》

つみ返し防止のため事前に各連絡先にご連絡ください。

《和歌山》津野さん 444-3750
午後6時 塩屋向海 向かい → 6時5分 いしがみ美容室前 → 6時8分 豊野
土庫前 → 6時10分 和歌山駅口バス停 → 会場

《名草北》鶴田さん 445-1858
6時15分 紀三井寺「玉母」向かい → 6時20分 紀三井寺診療所陸橋の下 →
6時25分 三葛バス停 → 会場

《宮前》中川さん 473-2230
6時 坂田内44前 → 6時15分 小舞置・ゴトウ前 → 6時20分 林1瀬デ
イリ・田原店前 → 6時25分 田原・中村酒店前 → 6時30分 南出島 JR高津
→ 6時31分 同 JR高津西 → 6時40分 手平・高山病院北側 → 会場

《高松》山城さん 444-6747
6時20分 山城土庫前 → 6時25分 藤田土庫前 → 6時27分 ABC前 →
6時30分 横山理容前 → 6時32分 喫茶ホソ前 → 6時34分 高松バス停
→ 6時35分 車庫前バス停 → 会場

《名草南》車に乗りおわせて会場に行きます。
山本さん 445-4505

組みの中で、自治会や老人会、婦人会などと一緒に署名を取り組んでほしいとの要望が出されたことから、住民に広くよびかけることを決め、バスを配り「考える会」を開きました。会は山本後援会長が開会の趣旨を説明したあと、私、ひめ

だが、路線廃止について市が長期計画で定めた公共交通連に対する計画、覚悟議団が調べた県下のコミュニテイバスの現状を説明。参加者からは、公共交通確保の手立てや自治会など既存の団体と協力してほしいなどの要望が出され、新たな活動の展開が必用です。